

第38期第14回理事会議事録

日 時：2015年7月28日（火）13時30分～17時40分
会 場：ちよだプラットフォームスクウェア 会議
室402

出席理事：新野 宏，藤谷徳之助，岩崎俊樹，榎本
剛，近藤 豊，佐藤正樹*，塩谷雅人，竹内綾子，
田中 博，藤部文昭，山田和孝，以上11名

Web会議システムを通じた出席理事：竹見哲也，長谷
部文雄*，余田成男*，以上3名

*：議題4の途中から出席

（理事現在数20名）

出席監事：岡本幸三，以上1名

その他の出席者：下道，渡辺，志村（以上事務局）

議 題

1. 第38期第13回理事会議事録の確認

2. 会員の新規加入等について

新入会16，退会5を全会一致で承認した。2015年7
月22日現在，会員数3,583名で個人会員は3,336名。

3. 日本気象学会賞受賞者選定規程の改正について

日本気象学会賞受賞者選定規程の改正について
協議し，「原則として前5か年間の成果」としてい
るところを「原則として前10か年の成果」とする
ことを全会一致で承認した。

4. 各委員会からの報告

庶務…

1) 転載許可

① 申請者：Prof. Ronghui Huang (Chinese
Academy of Sciences)

転 載 元：Fig.3a. : Matsuno, T., 1966:
Quasi-Geostrophic Motions in the
Equatorial Area, J. Meteor. Soc. Japan,
44(1), 25-43

転 載 先：Major scientific issues of
atmospheric science and global climate
change (Book in Chinese)

② 申請者：丸善プラネット株式会社

転載元：「J. Meteor. Soc. Japan」Vol. 44 (1966)
～Vol. 87 (2009), 22点, 「天気」Vol. 13 (1966)
～Vol. 39 (1992), 5点, 「SOLA」Vol. 1 (2005)
～Vol. 7 (2011), 3点

転載先：「気候システム論」植田宏昭著，2015
年9月筑波大学出版会刊行

③申請者：(株) NHKエデュケーショナル

使用資料：a図, b図; 和田光明, 中村則之: 成熟
期の積乱雲, 天気Vol. 47-1, 3-4 (2000)

使用先：DVDビデオ, 放送大学「はじめての気
象学(’15)第10回積乱雲の起こす嵐,
2015年10～11月頒布予定

④申請者：The International Atomic Energy
Agency (IAEA)

転載元：Fig. 1 (a), (b), (c) : Takemura, T. et
al., 2011: A Numerical Simulation of
Global Transport of Atmospheric Particles
Emitted from the Fukushima Daiichi
Nuclear Power Plant, SOLA, 7, 101-104

転載先：IAEA publication on the Fukushima
Daiichi Accident

2) 後援名義等使用依頼受付

①名称：原子力総合シンポジウム2015

主催：日本学術会議総合工学委員会

期日：2015年7月16日

場所：日本学術会議講堂

名義：共催

②名称：第13回高校生科学技術チャレンジ
(JSEC2015)

主催：朝日新聞社, テレビ朝日

期日：2015年12月13日（表彰式）

場所：日本科学未来館

名義：後援

③名称：JASIS2015 (旧名称 分析展／科学機器
展)

主催:一般社団法人日本分析機器工業会, 一般
社団法人日本科学機器協会

期日: 2015年9月2-4日

場所: 幕張メッセ国際展示場

名義: 後援

④名称: 第16回「こどものためのジオ・カーニバル」

主催: こどものためのジオ・カーニバル企画委員会

期日: 2015年11月7~8日

場所: 大阪市立科学館

名義: 後援

3) その他

①6月29日 内閣府に平成26年度事業報告・決算報告を提出

②7月9日 オンライン学術用語集(Sciterm)用語データの移行に関する確認書を科学技術振興機構(JST)へ送付.

③7月18日 研究集会「航空機観測による気候・地球システム科学研究の推進」(9/1~2)の共催申請について、(公社)日本地球惑星科学連合より承諾を受けた.

会計…2015年6月分の収支及び現預金検査報告.

企画調整…以下の報告があった.

- ・総会参加票等に記載された会員意見に対する回答の最終案が提示され、了承された.

- ・秋季大会の運営に関する検討状況についての、「会員向けお知らせ」案について検討を行い、了承された.

- ・上記の案件に関連して、今後の学会員数の推移に基づく、学会の収支の中長期の試算が、事務局から報告された.

講演企画…秋季大会の申し込み状況について報告.
発表件数が514件, うちポスターが201件, 口頭発表が313件で1人当たり発表時間は質疑を含めて9分を予定していることが報告された.

天気…Vol. 62 No. 7 (2015年7月号) の掲載記事と, Vol. 62 No. 8, 9 (2015年8, 9月号) の予定記事の報告があった.

気象集誌…EBSCOから, 運営している検索データベースに気象集誌及びSOLAを掲載したいとの依頼があったことが報告された.

SOLA…年初からの投稿論文数が40編, 出版済みの論文数が26編であることが報告された. 秋に行われる日中韓合同気象学会の特別号について, 来年3月10日締切りとすることが報告された.

教育と普及…以下の報告があった.

- ・夏季大学の申込み状況と準備状況について, 順調に進んでいることが報告された.

- ・東京地区でのサイエンスカフェの開催と会場について検討を行った.

国際学術交流…以下の報告があった.

- ・Asian Conference on Meteorology 2015について, アブストラクトの投稿期限を15日程度延長することが報告された.

- ・国際学術交流助成について, 近年の応募者数減少に対応するため, 募集期間の延長を決定し, 天気8月号に締め切り変更の記事を掲載する予定であることが報告された.

電子情報…気象学会のSSL証明書について, 6月30日に取得した. サーバへの実装登録を進めていることが報告された. 希望者に対する気象学会からのお知らせに使用していたML (msj-announce) の更新を停止し, 今後の情報取得についてはRSSの使用を推奨することが報告された.

5. 2016JpGU大会のプログラム委員の選出

JpGUから大会プログラム委員の選出の依頼があることが報告された. 人選について講演企画委員会で検討の上で決定することが報告された.

6. 第24回風工学シンポジウムの共催, 委員選出

風工学シンポジウム運営委員会から, 共催依頼

と運営委員 1 名及び査読委員 3 名の推薦依頼があることが報告された。検討の結果, 運営委員は前運営委員の藤部理事を, また, 査読委員については藤部理事が適当な方をお願いし, 推薦することとなった。

7. 支部刊行物のHP/電子化公開について

北海道支部から支部機関誌の電子化公開について問い合わせがあった。過去の天気やグロースベッターの公開手順に準じた手順を踏んで公開することを確認した。

8. 第4回IFMS会合について

第 4 回 IFMS (International Forum of

Meteorological Societies) 会合について照会があったことが報告された。

平成27年9月15日

公益社団法人日本気象学会

理事長 新野 宏

監事 岡本 幸三